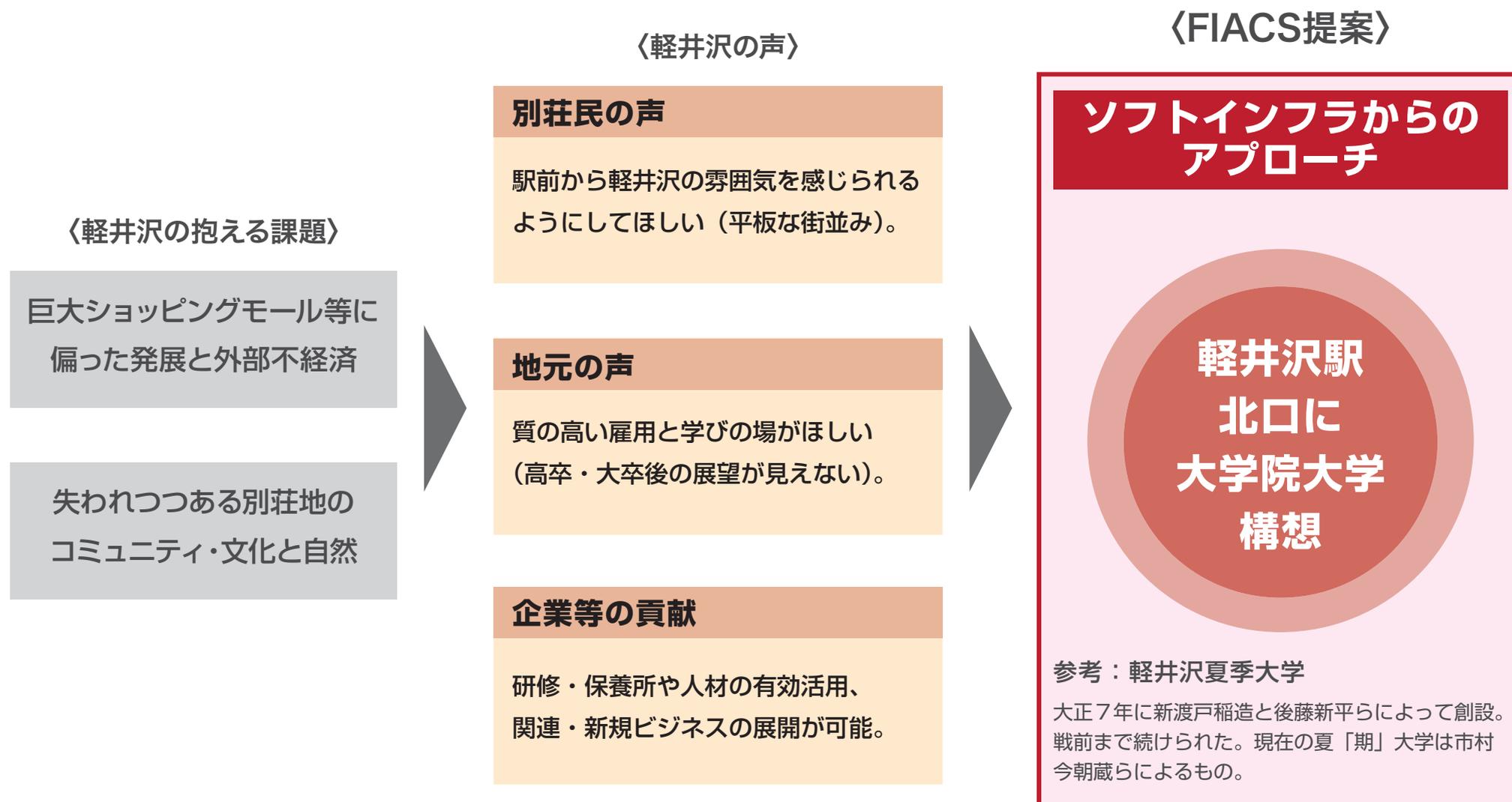


軽井沢プロジェクト 地方創成提案 ～軽井沢駅北口の再活性化へ向けて～

1.従来型の商業施設開発ではない駅前整備の考え方



2. 軽井沢らしさを活かした知的コミュニティの創設 -大学院大学構想概要-

大学院大学でクリエイティブな人材・産業を招致・育成する



〈軽井沢発〉質の高い文化資本の創造と活用

ex. 東京のビジネスコミュニティの
付加価値プログラム化

ex. プロジェクトを受注できる
クリエイティブを組織化

ex. ベタにブランドグッズ開発・販売
& 周辺コンドミニアム開発



参考事例① Black Mountain College

- ・1933年、米国のノースカロライナにつくられた芸術学校。進歩的な芸術教育を行なう非営利の機関として開校。
- ・教育機関でありながら、双方向的なコミュニケーションと創造の場であった。
- ・1200人近い卒業生を輩出し、資金難により57年に閉校。

参考事例② Schumacher College

- ・「持続可能な暮らしのための変容を促す学び」の場として、1991年から始まった民間の学校
- ・週単位で著名なゲストと世界各国からの受講生が集まり、食事や掃除や畑など暮らしを共にしながら学ぶスタイル。
- ・2000年からはプリマス大学と提携し、修士課程もある。

3.大学院大学を核とした軽井沢駅北口の街づくり

大学院大学を核とした再開発プラン：新・軽井沢グランドデザイン案

■ 駅北口から別荘エリアまでを
楽しく歩ける町に

■ 10の政策・方針等

- ① 駅前地区の顔づくり
- ② 放射状に広がる散策路整備
- ③ 東西バランスのとれた発展
- ④ 旧商業を活かす街路整備
- ⑤ 首都圏の企業との連携
- ⑥ 質の高い雇用の実現
- ⑦ 高等教育機関の創設
- ⑧ 周辺産業・人材の誘致
- ⑨ 東京五輪までの実現化
- ⑩ 既存の施設等の活用

